

【I】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

縄文時代の人々は（ア）竪穴住居に住んだ。この住居はいくつか集まって20～30人ほどの集落を形成することが多く、集落は台地上に作られる場合がしばしばあった。ただ、（ 2 ）の三内丸山遺跡のように、数百人規模の人が住んだと思われる大規模な集落もある。縄文前期から中期には、広場を囲む形で形成される（ 3 ）と呼ばれるものが増えてきた。その広場の中央が集団墓地になっているケースも多く、（ 4 ）と考えられる。東日本では、（イ）環状列石を設けた遺跡が各地に見られる。また、縄文時代の遺物を分析すると、予想外に広範な交流が明らかになる。三内丸山遺跡の場合、（ 6 ）からの黒曜石や新潟県からの（ 7 ）などが見つかっている。

問1. 下線（ア）の形式や特徴の説明として、最も適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄1にマークしなさい。ただし、適切な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）崖などを掘り抜いてカヤなどで戸口をつけた形式の住居のことをいう。
- （B）雨よけのために土を盛り上げた土台の上に作られた形式の住居のことをいう。
- （C）地面を掘りくぼめて柱を立てて屋根を葺いており、戸口を出たところに炉がもうけられている。
- （D）草などで屋根が葺かれており、内部中央に炉が設けられている。
- （E）その他

問2. 空欄（ 2 ）に当てはまる所在地として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄2にマークしなさい。ただし、適切な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）岩手県 （B）青森県 （C）兵庫県 （D）福島県 （E）その他

問3. 空欄（ 3 ）に当てはまる語句として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄3にマークしなさい。ただし、適切な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）環状集落 （B）列状集落 （C）公園型集落 （D）小型集落 （E）その他

問4. 空欄（ 4 ）に当てはまる記述として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄4にマークしなさい。ただし、適切な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）縄文人は毎日死者に言葉を捧げ礼拝していた
- （B）縄文人は死者の穢れを極度に恐れていた
- （C）縄文人は死者を生活圏から遠ざけようとしていなかった

- (D) 縄文人は死者の供養を別の場所で丁寧に行っていた  
(E) その他

問5. 下線部(イ)に関する説明として、適切でないものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄5にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 石を円形に並べた配石遺構で、ストーン＝サークルともよばれる。  
(B) 秋田県の大湯環状列石は、直径が50メートルにおよぶ二重の列石からなる。  
(C) 近年の調査では、配石の下に墓が見つかる例もある。  
(D) 配石には長方形に成形した石のみが使われ、自然石が使われることはない。  
(E) その他

問6. 空欄( 6 )に当てはまる地域名として適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄6にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) 北海道や長野県      (B) 大分県や長崎県      (C) 東京都や茨城県  
(D) 山梨県や岐阜県      (E) その他

問7. 空欄( 7 )に当てはまる語句として適切なものを選択肢(A)～(D)より選び、解答欄7にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E)の「その他」を選びなさい。

- (A) ヒスイ      (B) コハク      (C) 土偶      (D) 砂金      (E) その他

【Ⅱ】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

平安時代の( 8 )を中心とする時期に栄えたのが、弘仁・貞観文化である。( 9 )の両天皇の治世時の年号から名を取った文化で、唐風に憧れるムードが貴族の間で広まっていた。この時期に(ア) 最澄・空海らが伝えた密教も天皇はじめ貴族たちに信仰された。密教とは、(イ) 釈迦の教えを經典から学ぶ、人々に広く開かれた一般の仏教に対して、秘密の呪法などにより悟りを開くことを目指す宗派をいう。空海が嵯峨天皇より託された(ウ) 東寺は、都における密教の根本道場になった。天台宗では、宗祖の後に渡唐した( 13 )が本格的に密教を取り入れ、東寺を中心とする「東密」に対して( 14 )と呼ばれた。

問 8. 空欄（ 8 ）に当てはまる時期として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 8 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）8 世紀 （B）9 世紀 （C）10 世紀 （D）11 世紀 （E）その他

問 9. 空欄（ 9 ）に当てはまる天皇名として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 9 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）桓武・平城 （B）嵯峨・清和 （C）文徳・陽成 （D）宇多・醍醐  
（E）その他

問 10. 下線部（ア）の 2 名に関する説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 10 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）最澄は現在の新潟県出身で、780 年の遣唐使船で入唐し、帰国後「顕戒論」を著した。  
（B）最澄は現在の滋賀県出身で、804 年の遣唐使船で入唐し、帰国後天台宗を開いた。  
（C）空海は現在の岩手県出身で、815 年の遣唐使船で入唐し、帰国後高野山金剛峯寺を開いた。  
（D）空海は現在の栃木県出身で、808 年の遣唐使船で入唐し、帰国後「三教指帰」を著した。  
（E）その他

問 11. 下線部（イ）のような仏教を何と呼ぶか。適切な語句を選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 11 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）広教 （B）衆教 （C）明教 （D）顕教 （E）その他

問 12. 下線部（ウ）の正式名称として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 12 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

（A）教王護国寺 （B）四天王寺 （C）唐招提寺 （D）清浄光寺 （E）その他

問 13. 空欄（ 13 ）に当てはまる 2 人の僧侶名として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 13 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- (A) 円仁・円珍 (B) 行基・鑑真 (C) 叡尊・忍性 (D) 道鏡・玄昉  
(E) その他

問 14. 空欄 ( 14 ) に当てはまる語句として適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 14 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 真密 (B) 延密 (C) 台密 (D) 天密 (E) その他

【Ⅲ】次の史料を読み、以下の設問に答えなさい。

さてこの式目をつくられ候事は、なにを本説として注し載せらるゝの由、(ア) 人さだめて謗難を加ふる事候か。ま事にさせる本文にすがりたる事候はねども、たゞどうりのおすところを記され候者也。

問 15. この史料は、鎌倉時代の御成敗式目制定に当たった人物が書いたものであるが、それは誰か。適切な人名を選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 15 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 北条義時 (B) 金沢貞彰 (C) 北条時頼 (D) 北条泰時 (E) その他

問 16. 下線部(ア)に出てくる「人」は、どのような立場の人を想定していると考えられるか。最も適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 16 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) 幕府の御家人 (B) 朝廷の人々 (C) アジアの近隣国の人々  
(D) 後世の人々 (E) その他

問 17. 下線部(ア)では、どのような謗難(非難)を想定しているか。解釈として最も適切なものを選択肢 (A) ～ (D) より選び、解答欄 17 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、(E) の「その他」を選びなさい。

- (A) この式目は律令をまるごと引用している。  
(B) この式目は武士の通念をそのまま文章にしている。  
(C) この式目には根拠となるしっかりとした文献がない。  
(D) この式目は天皇に関することが明確に規定されていない。  
(E) その他

問 18. 下線部（ア）の想定される「謗難」に対して、この史料では、どのような趣旨の回答がなされているか。適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 18 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）根拠にした漢籍はないので、説得力に欠けるのは反省点である。
- （B）天皇や貴族の位置づけを明確にしていないのは失敗であった。
- （C）律令の条文のままではないが、その趣旨は生かしている。
- （D）武士にとって正当とされる一般通念を文にしたものである。
- （E）その他

【IV】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

（ア）江戸時代末期に日本が欧米諸国と締結した不平等条約の改正は、明治政府にとって重要な課題だったが、（イ）1871 年に欧米に派遣された使節団によるアメリカとの交渉では、目的を達することができなかった。領事裁判権の撤廃は、1894 年にイギリスとの間で調印された（ 21 ）で成功し、関税自主権の回復は、1911 年に（ 22 ）外務大臣の下で達成されたため、日本が条約上、列国と対等な地位を得るためには、開国以来、半世紀の年月を要した。

（ 21 ）の調印により、国際情勢においても有利になった日本は、（ウ）1894 年 8 月、清に宣戦を布告し、日清戦争が始まった。戦いは日本の勝利に終わり、1895 年 4 月に結ばれた講和条約には、清が賠償金 2 億両を日本に支払い、（エ）遼東半島を日本にゆずるなどの内容がふくまれていた。その後の日本は、この条約により領有した（オ）台湾の統治に力を注ぐようになった。

問 19. 下線部（ア）の 1 つで、1858 年に日本がアメリカとの間で締結した条約に関する説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 19 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）アメリカ東インド艦隊司令長官が、艦隊 7 隻を率いて浦賀に来航した威力に日本が屈して結ばれた。
- （B）東海道の宿駅である神奈川の近くで結ばれたことから、神奈川条約ともいわれている。
- （C）日本はこの条約締結に続いて、ほぼ同内容の条約を四カ国とも結んだ後、翌年には主要国を加えた九カ国とも結び、それぞれ四カ国条約・九カ国条約と呼ばれている。
- （D）天皇の勅許を得られぬまま調印を断行した大老は、桜田門外の変で暗殺された。
- （E）その他

問 20. 下線部（イ）について、この使節団の大使をつとめた人物と、副使をつとめた人物の組み合わせとして適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 20 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）岩倉具視 — 山口尚芳           （B）岩倉具視 — 津田梅子  
（C）伊藤博文 — 大久保利通       （D）伊藤博文 — 木戸孝允  
（E）その他

問 21. 空欄（ 21 ）に当てはまるものはどれか。適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 21 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）日英同盟協約           （B）日英和親条約       （C）日英平和条約  
（D）日英通商航海条約       （E）その他

問 22. 空欄（ 22 ）に当てはまる適切な人物名を選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 22 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）寺島宗則   （B）青木周蔵   （C）陸奥宗光   （D）小村寿太郎   （E）その他

問 23. 下線部（ウ）のきっかけであり、1894 年に朝鮮でおきた、東学の信徒を中心とする減税と排日を要求した農民の反乱を何というか。適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 23 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）壬午軍乱   （B）甲申事変   （C）甲午農民戦争   （D）平壤の戦い  
（E）その他

問 24. 下線部（エ）に関して、1895 年 4 月、日本に遼東半島の清への返還を勧告した国として当てはまらないものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 24 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）アメリカ   （B）ロシア   （C）フランス   （D）ドイツ   （E）その他

問 25. 下線部（オ）に関する説明として、適切でないものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 25 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）初代台湾総督には、樺山資紀が任命された。  
（B）後に初代満鉄総裁や東京市長等に就任する児玉源太郎は、台湾総督の後藤新平のもとで、台湾の民政に尽力した。  
（C）台湾銀行や台湾製糖会社が設立されるなど、産業の振興がはかられた。

- (D) 土地調査事業を開始し、土地制度の近代化を進めた。
- (E) その他

【V】次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

1937 年 7 月 7 日の日中両軍の衝突事件をきっかけとして、日中戦争が始まると、日本は、1938 年 1 月から 12 月の間、数回にわたって（ア）首相による声明を発表したほか、同年 4 月には、政府が議会の承認なしに戦争遂行に必要な労働力や物資割当などを統制・運用できるとした（ 27 ）法を制定した。

（ウ）（ 27 ）法のもとで、政府の国民生活への統制が強まるとともに、文化への統制もすすむ中、（エ）文学界では、既成の大家による作品が書き続けられたほか、戦争文学といわれる作品も生まれた。

日中戦争が長期化し、収束も見通せない中、太平洋戦争が始まると、（オ）兵力不足を補うため、1943 年には法文系学生の徴兵猶予が停止され、戦場におくられるなど、国民生活はさらに切り詰められていった。

問 26. 下線部（ア）について、これらの声明に関連がないものはどれか。適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 26 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）「国民政府を対手とせず」 （B）「東亜新秩序」の建設 （C）近衛三原則
- （D）日中共同声明 （E）その他

問 27. 空欄（ 27 ）に当てはまる用語として、適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 27 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）治安維持 （B）国民精神総動員 （C）国家総動員 （D）独占禁止
- （E）その他

問 28. 下線部（ウ）に関する説明として適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 28 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

- （A）価格等統制令によって、政府が品物の価格を決定する公定価格制が実施された。
- （B）七・七禁令によって、戦争に向けた国力向上のため、ぜいたく品の製造・販売を積極的に行うこととされた。
- （C）国民徴用令による強制的な兵士招集は、命令書を郵便配達する形式で行われ、

軍需産業への就労招集の「白紙招集」に対して、「赤紙招集」といわれた。

(D) 不足しがちな物資にとられた配給制が、国民の生活必需品に及ぶことはなかった。

(E) その他

問 29. 下線部（エ）について、この時期の文学作品の作者と作品名の組み合わせとして、適切でないものはどれか。選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 29 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

(A) 島崎藤村 — 『夜明け前』

(B) 谷崎潤一郎 — 『細雪』

(C) 火野葦平 — 『雪国』

(D) 石川達三 — 『生きてゐる兵隊』

(E) その他

問 30. 下線部（オ）のことを何というか。適切なものを選択肢（A）～（D）より選び、解答欄 30 にマークしなさい。ただし、適当な記号がないときは、（E）の「その他」を選びなさい。

(A) 学童疎開

(B) 勤労働員

(C) 本土空襲

(D) 学徒出陣

(E) その他